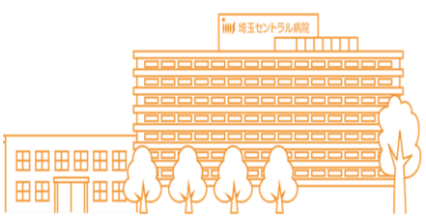
IMS〈イムス〉グループ　医療法人財団 明理会

埼玉セントラル病院

医療型療養・特殊疾患病棟

許可病床数　463床

回復期リハビリテーション病棟：49床
医療型療養病棟：166床
特殊疾患病棟：48床
精神一般病棟：52床
認知症治療病棟：52床
精神療養病棟：96床



埼玉県入間郡三芳町上富２１７７番地
☎０４９－２５９－０１６１（代）
ＦＡＸ　０４９-２５７－３３７６(相談室直通)

※無料送迎バス運行　病院⇔東武東上線　ふじみ野駅

入院までの流れ

①電話受付

入院のご相談は医療福祉相談室へお電話ください。ソーシャルワーカーが患者様の状態をご確認させていただきます。

②書類提出

FAX・郵送など。ご持参いただく場合は事前にご連絡下さい。
医療福祉相談室　Fax 049-257-3376
※必要書類はこちらからご参照下さい。

③入院判定・結果通知

医療福祉相談室のソーシャルワーカーよりお電話させていただきます。

④入院事前面談のご予約

判定後、ご家族と面談をさせていただいた上で、正式な入院予約となります。面談の日程調整のため、ご家族より医療福祉相談室へお電話をお願いします。

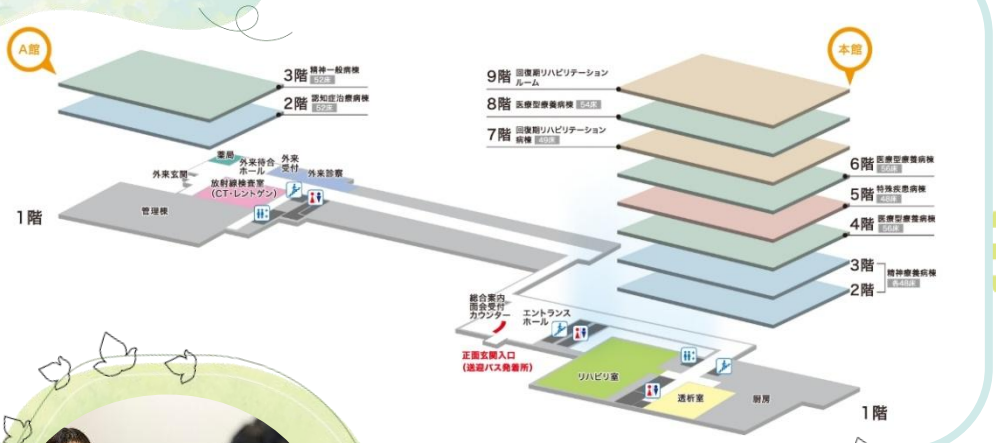
④入院事前面談と病院見学

患者さまの詳しい状態や、ご家族のお話しもお伺いします。また、当院の機能をご説明させていただき、院内もご案内します。

⑤入院予約・入院

入院までは待機期間をいただきます。待機期間は変動しますので入院予約となられた際に見込み期間をお伝えします。入院の日程調整などについて、ソーシャルワーカーからご連絡させていただきます。

院内マップ



医療型療養病棟の概要

【対象患者様】
下記における病名・状態が医療型療養病棟の対象であり、厚生労働省が定めた医療区分およびADL区分により、包括評価を行います。
※当院では神経難病のある患者さまに関しましては 特殊疾患病棟 へご案内させていただいております。

医療区分3

対象疾患	スモン
対象となる状態	●医療および看護師により、常時、監視・管理を実施
	●中心静脈栄養
	●24時間持続点滴
	●人工呼吸器使用
	●ドレーン法・胸腹腔洗浄
	●気管切開・気管内挿管が行われている（発熱を伴う）
	●酸素療法
	●感染症の治療の必要から隔離室での管理

ADL得点の算出方法と区分はこちらを参照ください

医療区分2

対象疾患	筋ジストロフィー、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病関連疾患、その他神経難病（スモンを除く）、神経難病以外の難病、脊髄損傷、肺気腫、慢性閉塞性肺疾（COPD）、悪性腫瘍（疼痛コントロール）
対象となる状態	肺炎に対する治療
	尿路感染症に対する治療
	傷病などによるリハビリテーションが必要な状態（原因となる傷病などの発症後30日以内の場合でリハビリテーションを行っている場合）
	脱水に対する治療（発熱を伴う）
	消化管の体内からの出血が反復継続
	末梢循環障害による下肢末端の開放創に対する治療
	せん妄に対する治療
	うつ症状に対する治療
	他者に対する暴行が毎日認められる
	人工腎臓、持続緩徐式血液濾過、腹膜灌流または血漿交換療法を実施
	経鼻胃管や胃瘻などの経腸栄養が行われており、かつ、発熱または嘔吐を伴う
	1日8回以上の喀痰吸引を実施
	気管切開または気管内挿管が行われている（発熱を伴う状態を除く）
	頻回の血糖検査を実施
	創傷（手術創や感染創を含む）
	皮膚潰瘍または下腿もしくは足部の蜂巣炎、膿などの感染症に対する治療を実施している状態

医療区分1

医療区分2・医療区分3に該当しない方

医療型療養病棟とは…

医療型療養病棟は、急性期医療の治療後、引き続き医療提供の必要性が高く、病院での療養が継続的に必要な患者さまにご利用いただく病棟です。
当院では、3病棟／166床が医療型療養病棟となります。

本館4階	56床
本館6階	56床
本館8階	54床

【本館4階】
脳血管疾患後遺症、くも膜下出血後遺症の方の割合が多く、医療的状態管理をしながら療養生活を送っていただいています。
日常的には医師・看護師・リハビリなどとチームで連携を取り、患者さまにとってより在宅生活に近づいたケアを行い、退院支援を目指しています。

【本館6階】
患者さまは脳梗塞後遺症や糖尿病をはじめ、様々な疾患や障害を持ちながら、治療やリハビリなどの入院生活を送っています。
患者さまが安心できる看護を提供するとともに、患者さまとスタッフの双方が「今日はいい日だった」「明日も頑張ろう」と思えるような病棟づくりを目指しています。

【本館8階】
脳出血・脳梗塞の後遺症や糖尿病・認知症の方が多く、多くの病気を持っていらっしゃるのが特徴です。自分から症状を訴えられなかったり、1人でできないことがあったり、日常生活の上でも多くの援助が必要です。
高齢者の特徴や病状を理解し、患者さま、ご家族の思いを大切にした看護ができるように協力し合って日々頑張っています。

受け入れ内容

疾患別		特殊疾患病棟（48床） 医療型療養病棟（166床）	
1	IVH管理	○	
2	酸素吸入	○	
3	気切切開	○	
4	人工呼吸器	○	BIPAPは受入可 CPAPは種類やモードに応じて要検討
5	透析（HDのみ）	○	医療型療養病棟のみ可
6	喀痰吸引	○	1日8回以上
7	がんの疼痛コントロール	△	麻薬を使用している場合
8	インスリン	○	1日1回以上のインスリン注射、かつ1日3回以上の血糖測定が必要であれば可
9	褥瘡	○	D2以上の深さ、または2ヵ所以上であれば可
10	経管栄養（鼻腔）	○	上記1～9の医療行為で他に該当するものがある場合可
11	胃ろう	○	上記1～10の医療行為で他に該当するものがある場合可
12	バルーンカテーテル	○	上記1～11の医療行為で他に該当するものがある場合可
13	ストーマ管理	○	上記1～12の医療行為で他に該当するものがある場合可
14	MRSA	○	上記1～13の医療行為で他に該当するものがある場合可
15	膀胱ろう	△	要相談
16	多剤耐性菌	×	
17	疥癬	×	治療後受入可
18	認知症	○	症状による
19	高次機能障害	△	症状による
20	生活保護	○	金銭管理、日用品の補充等の支援が可能なご家族などがいる

※ご相談時の状況によって、受け入れ内容が異なる場合がございます。
何卒ご了承ください。

特殊疾患病棟とは…

特殊疾患病棟は、長期にわたり療養が必要な重度の肢体不自由、脊髄損傷・意識障害者等などの重度障害、筋ジストロフィーまたは神経難病の患者さまを対象とした病棟です。

【対象患者様】

●入院の対象となる方
脊髄損傷などの重度障害者
重度の意識障碍者
ア. 意識障害レベルがJCS（JapanComaScale）でII-3（または30）以上、またはGCS（GlasgowcomaScale）で8点以下の状態が2週間以上持続している患者
イ. 無動症の患者（閉じ込め症候群、無動性無言、失外套症候群など）
筋ジストロフィー患者および神経難病患者

●主な疾患名
脊髄損傷、筋ジストロフィー症、多発性硬化症、重症筋無力症、スモン、筋委縮性側索硬化症、脊椎小脳変性症、パーキンソン病（ホーエル・ヤールの重症度分類がステージ3以上であって生活機能障害度がII度またはIII度のものに限る）、ハンチントン病、多系統委縮症、亜急性硬化性全脳炎、仮性全脳炎、仮性球麻痺、脳性麻痺

【本館5階】
特殊疾患病棟とは、医療的管理が必要なパーキンソン病などの難病や、脊髄損傷・脳疾患後の意識障害など重度の患者さまが入院される病棟で、平成22年10月に開設されました。

ナースステーションはオープンカウンターになっており、患者さま・ご家族さまが病棟スタッフへ気軽に話しかけられるようになっています。
病棟スタッフは、個々に合ったケアの充実と医療技術の研磨に日々努力し、明るい雰囲気でチームワークよく生き生きと働いています。

人工透析

腎臓リハビリ始めました！

「安全で安心できる透析治療」を提供できるようスタッフ一同日々努めています。

全10床（うち個室2床）

■ 受入れ可能な病棟

・療養病棟
・回復期リハビリテーション病棟
※精神科病棟での透析はお受入れできません

「透析機器」

当院では日機装社の透析装置を使用し、きれいな透析液を提供できるよう水質管理に取り組んでいます。

患者監視装置
全自動プライミング機能の付いた最新のＤＣＳ１００ＮＸ

個人用患者監視装置ＤＢＧ-03
個々の治療にも対応できるよう導入致しました。

治療は主に慢性腎不全に対する血液透析治療で、血液透析（ＨＤ）、血液濾過（ＨＦ）、血液透析濾過（ＨＤＦ）を行っています。

各装置には、エンドトキシンカットフィルターが2個装着され、透析液の清浄化を施しています。

人工透析用逆浸透精製水システム	ダイセンメンブレンシステムズ　FC-RD11
粉末溶解装置	東亜ディーケーケー AHI-502
B剤溶解装置	東亜ディーケーケー BHI-502
多人数用透析液供給装置	日機装社 DAB-Si
個人用多用途透析装置	日機装社 DBG-03
透析用監視装置	日機装社 DCS-100NX

「実施スケジュール」

透析は午前と午後の2クール体制で、回復期病棟の患者様もしっかりリハビリができるよう対策を行っております。

月・水・金	2クール
火・木・土	2クール

「担当医師」

〔腎臓内科〕
大久保　光修

「感染対策等実施」

ベッド数は10床でそのうち2床を個室にし、感染予防対策に備えてベッドにテレビを完備しております。

※感染状況、患者様状態によって個室対応させていただきます。
患者様希望での個室対応は致しかねます。

MAP

IMS〈イムス〉グループ　医療法人財団 明理会
埼玉セントラル病院

【お車をご利用の場合】

関越自動車道上り線
三芳PA ETC専用出口よりすぐ

関越自動車道下り線
三芳PA ETC専用出口より約1km

方面別ルート

お越しになる方面から、利用するJCTを確認してください。

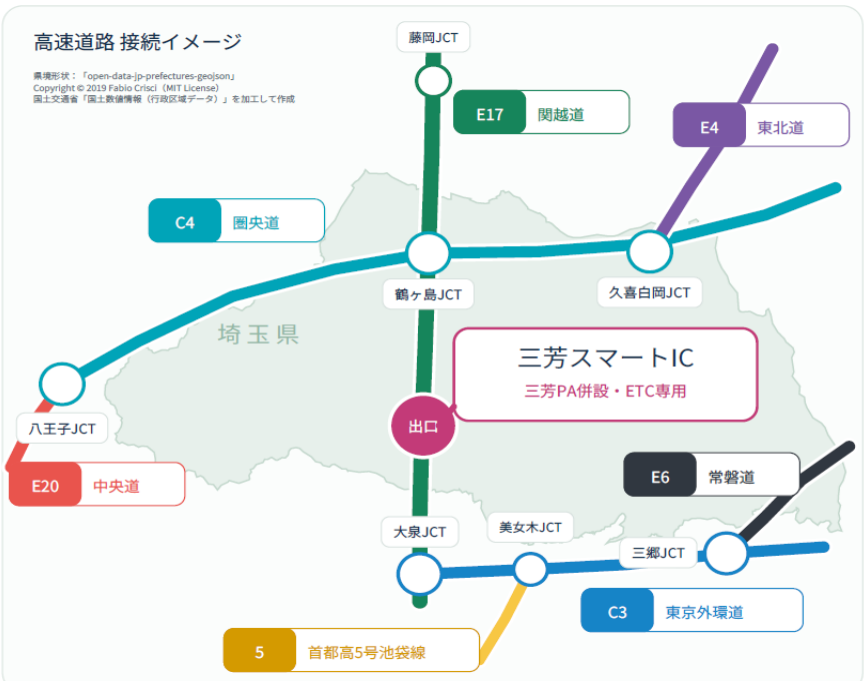
東北道方面
東北道 E4 ＞ 久喜白岡JCT ＞ 圏央道 C4 ＞ 鶴ヶ島JCT

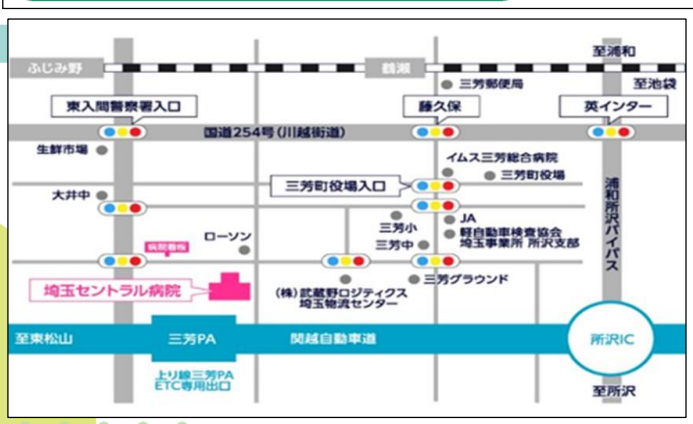
常磐道方面
常磐道 E6 ＞ 三郷JCT ＞ 東京外環道 C3 ＞ 大泉JCT

中央道方面
中央道 E20 ＞ 八王子JCT ＞ 圏央道 C4 ＞ 鶴ヶ島JCT

首都高方面
首都高5号池袋線 ＞ 美女木JCT ＞ 東京外環道 C3 ＞ 大泉JCT

共通の最終ルート
関越道 E17 ＞ 三芳スマートIC
ETC専用出口では、開閉バーの前で一旦停止





【電車をご利用の場合】

東武東上線 ふじみ野駅下車
バス：西口ライフバス停
「埼玉セントラル病院前」下車
※無料送迎バスあり

東武東上線 鶴瀬駅下車
バス：西口ライフバス停
「埼玉セントラル病院前」下車

三芳町循環ワゴン「MIYOバス」
東武東上線 鶴瀬駅下車
2025年10月1日～運行開始

WEB

HP
ホームページ

アクセス

Instagram

病院パンフレット

その他パンフレット